

## 製品安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名	ピーコン忌避剤（固型）
会社名	京都リフレ新薬株式会社
住所	京都府城陽市平川山道 33-1
電話番号	0774-55-2283
Fax 番号	0774-55-2285

### 2. 危険有害性の要約

#### 【GHS 分類】

#### 物理化学的危険性

可燃性固体 : 区分 1

#### 健康に対する有害性

急性毒性（経口） : 区分外

急性毒性（経皮） : 区分外

皮膚腐食性・刺激性 : 分類できない

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 : 分類できない

呼吸器感作性 : 分類できない

皮膚感作性 : 区分 1

生殖細胞変異原性 : 区分 1

発がん性 : 分類できない

生殖毒性 : 区分 1

特定標的臓器・全身毒性（単回暴露） : 分類できない

特定標的臓器・全身毒性（反復暴露） : 区分 2

吸引性呼吸器有害性 : 分類できない

#### 環境に対する有害性

水生環境急性有害性 : 区分 2

水生環境慢性有害性 : 区分 2

#### 【GHS ラベル要素】

絵表示又はシンボル



注意喚起語：危険

危険有害性情報 : 可燃性固体  
 吸入するとアレルギー、喘息または呼吸困難を起こすおそれ  
 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ  
 遺伝性疾患のおそれ  
 長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ  
 水生生物に毒性  
 長期的影響により水生生物に毒性

注意書き

- ・ご使用前にMSDSをお読み下さい。
- ・取扱い後は十分に手洗いすること。
- ・火気厳禁。電気機器類、静電気、スパークなどによる着火源を生じないようにする。
- ・保護手袋、保護眼鏡等を着用すること。
- ・皮膚や衣類についた場合、大量の水と石鹼で洗うこと。
- ・眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。  
 眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てをうけること。
- ・換気のある冷暗所（又は指定の場所）に密閉して保管すること。
- ・残余内容物、容器等は産業廃棄物として適正に廃棄する。

3. 組成成分情報

単一製品・混合物の区別	: 混合物		
一般名	: ハト用忌避剤		
成分	: 香料、酸化防止剤（ジブチルヒドロキシトルエン）、プロピレン系溶剤、脂肪酸石鹼、精製水		
危険有害成分	: 成分名	CAS No.	含有量
	リモネン	8008-57-9	4.5%

4. 応急措置

吸入した場合 : 被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、頭を低くして横向きに寝かせ、身体の保温に努める。速やかに医師の診断を受ける。  
 気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合 : 付着物を布にて素早く拭き取る。  
 大量の水及び石鹼又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。  
 外観に変化が見られたり、痛みがある場合には医師の診断を受ける。

目に入った場合 : 直ちに清浄な水で15分以上洗眼する。まぶたの裏まで完全に洗うこと。速やかに眼科医の診断を受ける。  
 コンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り取り除いて洗浄する。

飲み込んだ場合 : 口をすすぎ、コップ1~2杯の水又は牛乳を飲ませて希釈する。  
 無理にはかせてはいけない。  
 応急措置を施した後、速やかに医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 水噴霧、砂、粉末、二酸化炭素、泡沫。
- 特有の消火方法 : 消火剤を火元へ放射、散布等して消火する。  
消火作業は可能な限り風上から行う。  
移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。  
火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業では、状況に応じて適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク）を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、  
保護具及び緊急時措置 : 作業の際、吸入や皮膚に触れない様、適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用し、換気を良くして処理する。
- 環境に対する注意事項 : 流出した製品が河川等に排出され、環境に影響を起こさないように留意する。
- 回収、中和、封じ込め  
及び浄化方法・機材 : 漏出物は密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。  
付着物、廃棄物などは関係法規に基づいて処置をする。  
乾燥砂、土、その他不燃性のものに吸着させて回収する。大量の流出には盛り土などで囲って流出を防止する。  
河川、排水溝、下水道に排出されないように注意する。
- 二次災害の防止策 : 付近にある着火源となるものを速やかに取り除くと共に消火剤を準備する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策 : 50℃以上の高温及び火気、直射日光下の影響のない所にて取り扱う。電気機器類、静電気、スパークなどによる着火源を生じないようにする。
- 局所排気・全体換気 : 換気の良い場所で取り扱う。  
密閉された場所での作業の場合、十分な局所排気装置を設ける。
- 注意事項 : 暴露防止の為、適切な保護具を着用して作業を行い、皮膚への接触を避ける。取扱い後は十分に手洗いをする。
- 保管
- 保管条件 : 直射日光を避け、換気の良い冷暗所に保管する。  
火気、熱源から遠ざけて保管する。  
水回りや高湿度の場所での保管は避ける。  
子供の手の届かない所に保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度・許容濃度：

成分名	管理濃度	許容濃度		
		日本産業衛生学会	ACGIH-TWA	ACGIH-STEL
リモネン			30 ppm	

設備対策  
(共通)

局所排気装置を設置し、蒸気が滞留しないようにする。  
取り扱い場所の近くには、高温、発火源となるものが置かれない設備とすること。

（工業用品）

取り扱い設備は防爆型を使用する。

屋内作業の場合は、作業者が直接暴露されない設備とするか、局所排気装置等により作業者が暴露から避けられるような設備とすること。

取り扱い場所の近辺に洗顔及び身体洗浄のための設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

保護具

- 呼吸器の保護具 : 保護マスク
- 手の保護具 : 保護手袋（有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質）
- 目の保護具 : 保護眼鏡
- 皮膚及び身体の保護具 : 保護服（長袖作業着等）

9. 物理的及び化学的性質

外観

- 形状 : ゲル形成性固形物
- 色 : 淡赤色
- 臭い : 特有の香気を有する。
- pH : データなし。
- 融点・凝固点 : データなし。
- 沸点、初留点及び沸騰範囲 : データなし。
- 引火点 : データなし。
- 燃焼又は爆発の範囲の上限・下限 : データなし。
- 蒸気圧 : データなし。
- 蒸気密度 : データなし。
- 比重 : データなし。
- 溶解度 : 水に難溶（疎水性）。
- n-オクタール／水分配係数 : データなし。
- 自然発火温度 : データなし。
- 分解温度 : データなし。

10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 通常の条件下では、安定で、自己重合性はない。
- 危険有害反応可能性 : 通常の条件下では、特異な反応性はない。
- 避けるべき条件 : 裸火、熱、高温体、スパーク、静電気。  
混触危険物質との接触を避ける。
- 混触危険物質 : 強酸化剤
- 危険有害な分解生成物 : 自己分解により有毒ガスを発生することはない。

11. 有害性情報

物質名	IARC	その他有害性情報
リモネン		急性経口毒性 LD50 rat : >5000 mg/kg 急性経皮毒性 LD50 rabbit : >5000 mg/kg

（製品に関する有害性情報）

製品としての安全性試験は行っていない。

12. 環境影響情報

漏洩時及び廃棄の際には、環境影響を与える恐れがあるので取り扱いに注意する。特に製品や洗浄水が地面、河川や排水溝に直接流れないように対処すること。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物、容器、包装などは、関係法規・法令を遵守し適正に処分する。

14. 輸送上の注意

国内法規制

陸上輸送

: 消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。

海上輸送

: 船舶安全法、港則法等に定められている輸送方法に従う。

航空輸送

: 航空法に定められている輸送方法に従う。

国際法規制

国連分類

: 国連の分類基準で評価して危険物に該当しない。

国連番号

: なし。

海洋汚染物質

: なし。

輸送の特定の安全対策及び条件

: ケースを転倒、落下など粗暴な取扱いをしない。

15. 適用法令

国内適用法令：適用なし。

16. その他の情報

記載内容の問い合わせ先 : 品質管理室 電話番号 0774-55-1352

Fax 番号 0774-55-2776

- 引用文献
- : 1) 日本産業衛生誌（2010年度版）
  - : 2) Threshold Limit Values and Biological Exposure Indices (ACGIH) 2006年度版
  - : 3) 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE) GHS 分類結果
  - : 4) 日本塗料工業会編集「MSDS 用物質データベース」
  - : 5) 日本塗料工業会編集「MSDS 作成ガイドブック」
  - : 6) IFRA. CODE OF PRACTICE
  - : 7) 各メーカー製品安全データシート

記載の内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また注意事項は通常の見取りを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。

添付資料 別表

製品の健康及び環境に対する有害性情報

有害性項目	製品（混合物）	主要成分の GHS 分類
	GHS 分類	リモネン
急性毒性（経口） LD50 (mg/kg)	区分外 >2000	区分外 >5000
急性毒性（経皮） LD50 (mg/kg)	区分外 >2000	区分外 >5000
皮膚腐食性・刺激性	分類できない	区分 2
眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性	分類できない	分類できない
呼吸器感作性	分類できない	分類できない
皮膚感作性	区分 1	区分 1
生殖細胞変異原性	区分 1	分類できない
発がん性	分類できない	分類できない
生殖毒性	区分 1	分類できない
特定標的臓器・全身毒性（単回暴露）	分類できない	分類できない
特定標的臓器・全身毒性（反復暴露）	区分 2	分類できない
吸引性呼吸器有害性	分類できない	区分 1
水生環境急性有害性	区分 2	区分 1
水生環境慢性有害性	区分 2	区分 1